

## **V 資料編**

## 京都市 子育て支援に関する市民ニーズ調査

(就学前児童用)

### 調査ご協力をお願い

このたび京都市では、子育て支援の総合計画である新「京（みやこ）・子どもいさいプラン」を見直し、新たな計画を策定することになりました。

この調査は、市民の皆様にご意見を伺うことにより、今必要とされているサービスは何で、サービスの量はどれくらいなのかを把握、分析し、より効果的で効果的な計画の策定、そして施策の推進に活用することを目的として行なう、市民の皆様にとっても大変重要な調査です。

今回、住民基本台帳及び外国人登録台帳から就学前のお子さんがおられる世帯を無作為に抽出し、この調査票を送らせていただいております。回収した調査票は、すべて統計的に処理し、この調査目的以外に使用することはありません。

お忙しいところ、誠に恐縮ですが、次代を担う子どもたちのために、是非、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、調査結果については、平成21年春頃に、児童家庭課ホームページで公表する予定です。また、新たな計画は、平成22年3月頃の策定を目指しています。

平成20年12月

京都市長 門川 大作

### 【ご記入にあたってのお願い】

- 1 アンケートにはお子さんの保護者の方がご記入ください。
- 2 特にことわりのある場合以外は、封筒の宛名のお子さんにご記入ください。
- 3 ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。
- 4 選択肢をお選びいただく場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある( )内に具体的な内容を記入ください。
- 5 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや失印に従ってご回答ください。特にことわりのない場合は、次の設問にお進みください。  
(巻末に用語説明を掲載しております。併せてご参照ください。)

ご記入が済みましたら、お手紙ですが、同封の返信用封筒に入れて切手を貼らずに12月26日(金)までにご返函ください。

ご回答いただくことでご不明な点、調査に対するお問い合わせは、次までお願いいたします。

京都市保健福祉局子育て支援部児童家庭課  
電話：075-251-2380  
FAX：075-251-2322  
ホームページ：[http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/soshiki/8-3-1-0-0\\_1.html](http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/soshiki/8-3-1-0-0_1.html)

## 1. あて名のお子さんご家族の状況についておうかがいします。

問1 あて名のお子さんの生年月月をご記入ください。

平成( )年( )月生まれ ( )人きょうだいの( )番目

問2 お住まいの区等はどちらですか、1つに○をつけてください。

- |                      |                   |                 |
|----------------------|-------------------|-----------------|
| 1. 北区                | 2. 上京区            | 3. 左京区          |
| 4. 中京区               | 5. 東山区            | 6. 山科区          |
| 7. 下京区               | 8. 南区             | 9. 右京区(京北地域除く)  |
| 10. 右京区(京北地域)        | 11. 西京区(洛西支所管内除く) | 12. 西京区(洛西支所管内) |
| 13. 伏見区(京華・醍醐支所管内除く) | 14. 伏見区(京華支所管内)   | 15. 伏見区(醍醐支所管内) |

問3 ご家族全員とお子さんの人数をおたずねします。(ご自分やあて名のお子さんも含めて、人数をご記入ください)

家族全員( )人 うちこどもの数( )人

問4 あて名のお子さんとの同居・近居(概ね30分以内程度に行き来できる範囲)の状況についておうかがいします。結婚はあて名のお子さんからみられた関係です。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- |         |                |                |           |
|---------|----------------|----------------|-----------|
| 1. 父母同居 | 2. 父同居(ひとり親家庭) | 3. 母同居(ひとり親家庭) | 4. 祖父母同居  |
| 5. 祖母同居 | 6. 祖父同居        | 7. 祖母近居        | 8. その他( ) |

問5 世帯のお子さん全員の子育てについて、一か月にどのくらいの費用がかかりますか。おおよその金額をご記入ください。また、世帯全員の収入のおおよそ何%を占めますか。

- |                                   |   |       |
|-----------------------------------|---|-------|
| 1. 幼稚園、保育所(園)、児童遊園〜区(みやこ)・ベビーハウス等 | ⇒ | 月( )円 |
| 2. 学校にかかる費用(給食費、授業料、教材費など)        | ⇒ | 月( )円 |
| 3. 習い事や塾にかかる費用                    | ⇒ | 月( )円 |
| 4. 学習クラブ等にかかる費用                   | ⇒ | 月( )円 |
| 5. 医療にかかる費用                       | ⇒ | 月( )円 |
| 6. いずれもかかっていない                    | ⇒ | 月( )円 |

1~5の合計額が世帯収入に占める割合( )%  $\rightarrow (1+2+3+4+5) \times 12 \div$ 世帯収入



問8 あて名のお子さんの育児をはじめ、家事等に主に関わっている方はどなたですか。各項目につき1つに○をつけてください。

	父親	母親	祖父母	その他
(1) 家族や子どもの食事をこくる	1	2	3	4 ( )
(2) こどもに食事を食べさせる	1	2	3	4 ( )
(3) 洗濯をする	1	2	3	4 ( )
(4) 食料品など日常的な買い物をする	1	2	3	4 ( )
(5) こどもを風呂に入れる	1	2	3	4 ( )
(6) こどもと遊ぶ	1	2	3	4 ( )
(7) こどもの成績(おひつ)を聴かせる	1	2	3	4 ( )
(8) 習字(書)や絵巻物、藁などの送り迎えをする	1	2	3	4 ( )
(9) こどもを褒めしつける	1	2	3	4 ( )
(10) こどもをしつける	1	2	3	4 ( )
(11) こどもに本を読み聞かせる	1	2	3	4 ( )
(12) 予防接種や健診に連れて行く	1	2	3	4 ( )
(13) こどもが病気の際に薬局したり病院に連れて行ったりする	1	2	3	4 ( )
(14) こども会や子育てサークルなど子育てに関する地域活動に参加する	1	2	3	4 ( )

**2. あて名のお子さんのお父さん、お母さんの就労状況についておうかがいします。**

問9 現在の就労状況を(自営業、家族従事者含む)おうかがいします。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。併せて、〔 〕に数字を記入してください。  
 時間は、19:00~18:00 または「18時頃」のように24時間制でご記入ください。

(1) 父親 【母子家庭の場合は記載不要です。以下の父親の方への質問も同様です。】

1. 就労している(フルタイム)  
 →1週あたりの平均的稼働時間、働いている日の平均的な帰宅時間についておうかがいします。  
 【 1 週あたり( ) 時間、帰宅時間( ) 時頃 】
2. 就労している(フルタイムだが育児・介護休業中)
3. 就労している(パートタイム、アルバイト等)  
 →1週あたりの平均的稼働時間、働いている日の平均的な帰宅時間についておうかがいします。  
 【 1 週あたり( ) 時間、1日あたり( ) 時間 】
- フルタイムへの転出希望がありますか。  
 【 ① 希望がある ② 希望があるが予定はない ③ 希望はない 】
4. 以前は就労していたが、現在は就労していない  
 5. これまでに就労したことがない

(2) 母親 【父子家庭の場合は記載不要です。以下の母親の方への質問も同様です。】

1. 就労している(フルタイム)  
 →1週あたりの平均的稼働時間、働いている日の平均的な帰宅時間についておうかがいします。  
 【 1 週あたり( ) 時間、帰宅時間( ) 時頃 】
2. 就労している(フルタイムだが育児・介護休業中)
3. 就労している(パートタイム、アルバイト等)  
 →1週あたりの平均的稼働時間、働いている日の平均的な帰宅時間についておうかがいします。  
 【 1 週あたり( ) 時間、1日あたり( ) 時間 】
- フルタイムへの転出希望がありますか。  
 【 ① 希望がある ② 希望があるが予定はない ③ 希望はない 】
4. 以前は就労していたが、現在は就労していない  
 5. これまでに就労したことがない

問9-1 問9で「4」、「5」を選ばれた方におうかがいします。就労されていない理由について、父親、母親別にお答えください。最もあてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

父親	母親
1. ことが小さい時には、子育てを優先したいから	1. ことが小さい時には、子育てを優先したいから
2. 配偶者が就労しているなどで就労する必要がないから	2. 配偶者が就労しているなどで就労する必要がないから
3. 働きたいが、家族の理解が得られないから	3. 働きたいが、家族の理解が得られないから
4. 家族・親戚などの介護が必要であるから	4. 家族・親戚などの介護が必要であるから
5. 健康上の問題があるから	5. 健康上の問題があるから
6. 条件にあった仕事が見つからないから	6. 条件にあった仕事が見つからないから
7. その他( )	7. その他( )

### 3. 子育て支援施策・サービスの利用についておうかがいします。

問10 平日に、あて名のお子さんは保育所・幼稚園などの子育て支援施策や子育て支援サービスを利用していますか。1つに○をつけてください。

1. 利用している (← 問10-1へ)  
 2. 利用していない (← 問10-5へ)

問10-1 問10で「1」を選ばれた方におうかがいします。あて名のお子さんは、現在、どのような子育て支援施策・サービスをどれくらい利用していますか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけ、それぞれの利用時間を、「9:00～18:00」のように24時間制でご記入ください。

1. 保育所(園)  
 週( )日 利用している 週( )日 利用している  
 ( : ) ~ ( : ) ( : ) ~ ( : )
2. 幼稚園  
 週( )日 利用している 週( )日 利用している  
 ( : ) ~ ( : ) ( : ) ~ ( : )
3. 児童館(こどもセンター)・ベビーハウス～  
 週( )日 利用している 週( )日 利用している  
 ( : ) ~ ( : ) ( : ) ~ ( : )
4. 事業所的保育施設  
 週( )日 利用している 週( )日 利用している  
 ( : ) ~ ( : ) ( : ) ~ ( : )
5. その他認可外保育施設  
 週( )日 利用している 週( )日 利用している  
 ( : ) ~ ( : ) ( : ) ~ ( : )
6. ベビーシッター  
 週( )日 利用している 週( )日 利用している  
 ( : ) ~ ( : ) ( : ) ~ ( : )
7. ファミリーサポート事業  
 週( )日 利用している 週( )日 利用している  
 ( : ) ~ ( : ) ( : ) ~ ( : )
- ※1～5を選ばれた方は  
 問10-2、3、4にもご記入ください。

問10-2 問10-4は、問10-1で「1」～「5」を選ばれた方におうかがいします。

問10-2 子育て支援施策・サービスを利用されている理由についておうかがいします。主な理由の番号を1つだけ選んで○をつけてください。

- お子さんの身の回りの世話を主にしている方が  
 1. 現在就労している  
 2. 就労予定がある/求職中である  
 3. 家族・親戚などを介護しなければならぬ  
 4. 病気や障がいがある  
 5. 学生である  
 6. 1～5までの事情はないが、こどもの教育のため  
 7. その他( )

問10-3 現在、お子さんが通っている施設を選ばれた理由は何ですか。主な理由を3つまで選んで○をつけてください。

1. 自宅・職場から近いなど地理的条件が良いから  
 2. 通園バスによる送迎があるから  
 3. 保育的や就学前教育の内容が充実しているから  
 4. 給食があるから  
 5. 保育士・教職員などの評判が良いから  
 6. 施設や設備が良いから  
 7. 保育料、教材費などの料金が安いから  
 8. 預かり時間が長いから  
 9. 0歳～2歳児の低年齢児から預かってもらえるから  
 10. 少人数で家庭的な雰囲気だから  
 11. 障がいのあるこどもの受入体制が充実しているから  
 12. 学年制だけを受け入れているから  
 13. 兄弟姉妹、友人や近所の子も通っている(通っていた)から  
 14. 希望する施設に入れなかったから  
 15. その他( )

問10-4 現在、お子さんが通っている保育所(園)や幼稚園等に関してどのような要望をお持ちですか。主な要望を3つまで選んで○をつけてください。

1. 預かり時間の延長  
 2. 対象年齢の拡大( )歳から  
 3. 夏休み等の長期休業期間の預かり保育の実施  
 4. 施設や設備の充実  
 5. 保育士・教職員などの職員体制の充実  
 6. 保育・教育内容の充実  
 7. 保護者への十分な情報伝達・意見要望への対応  
 8. 食事やおやつへの充実  
 9. 定員、受入れ可能な拡大  
 10. 安全対策や衛生対策の充実  
 11. 障がいのあるこどもの受入れ体制の充実  
 12. 保育料・教材費などの軽減  
 13. 通園バスなどによる送迎の実施  
 14. 病児・病後児保育の実施  
 15. 休日・祝日の保育の実施  
 16. 施設・園庭の利用(園庭開放)  
 17. 親子同士の交流  
 18. 子育て相談の充実  
 19. 子育てに関する講習会の実施  
 20. 特に要望はない/わからない  
 21. その他( )

問 10-5 問 10 で「2」を選ばれた方におうかがいします。子育て支援施設・サービスを利用していない理由は何か。主な理由の番号を1つだけ選んで○をつけてください。

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が

1. (こどもの母親が父親が就労していないなどの理由で) 必要がない
2. こどもの祖父母や親戚の人にこどもを預けている
3. 近所の人や父母の友人・知人にこどもを預けている
4. 預けたいが、定員に空きがない
5. 預けたいが、経済的な理由(保育料が高いなど)でサービスを利用できない
6. 預けたいが、延長・夜間等の通所や時間帯の条件が整わない
7. 預けたいが、サービスの質や場所など、納得できるサービスがない
8. こどもがまだ小さいため、\_\_\_\_\_\_までくらないにしたら預けようと考えている
9. こどもは家で育てるのが一番だと思うから
10. その他 ( )

問 11 平日に、あて名のお子さんに關して、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数・回数や利用時間が足りないとと思うサービスはどれですか。あてはまる答えの番号を3つまで選んで○をつけてください。

【定期的保育】

1. 保育所 (園)	2. 児童館等へま (みやこ)・ベビーハウス	3. 事業所内保育施設
4. その他認可外保育施設	5. 延長保育	6. 夜間保育
7. 幼稚園	8. 幼稚園の預かり保育	9. 認定こども園
10. ベビーシッター	11. ファミリーサポート事業	

※1～10を選ばれた方は、問 11-1、2にもご記入ください。

【その他保育】

12. 一時保育	13. 病児・病後児保育	14. 特になし
----------	--------------	----------

問 11-1、問 11-2は、問 11 で「1」～「10」を選ばれた方におうかがいします。

問 11-1 選択されたサービスそれぞれについて、利用を希望する日数や時間帯をお答えください。時間は、「9:00～18:00」のように24時間制でご記入ください。

問 11 で選択したサービス番号

選 ( ) 日 利用したい ( ) 時 ( ) 分 から ( ) 時 ( ) 分 まで

問 11 で選択したサブサービス番号

選 ( ) 日 利用したい ( ) 時 ( ) 分 から ( ) 時 ( ) 分 まで

問 11 で選択したサービス番号

選 ( ) 日 利用したい ( ) 時 ( ) 分 から ( ) 時 ( ) 分 まで

問 11-2 サービスを利用したいと考えている理由はどのようなことですか。次の中から最もあてはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が

1. 現在就労している
2. 現在就労しているが、もっと日数や時間を増やしたい
3. 就労予定がある/求職中である
4. そのうち就労したいと考えている
5. 病気や障がいを持っている
6. 家族・親戚などを介護しなければならぬ
7. 学生である/就労したい
8. 就労していないが、こどもの教育などのためにこどもを預けたい
9. 1～8までの事情はないが、こどもを単独生活にさせたいから
10. その他 ( )

4. あて名のお子さんの土曜日や日曜日・祝日における子育て支援施設・サービスの利用希望についておうかがいします。

問 12 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、保育所(園)・幼稚園などの子育て支援施設・サービス(一時的な利用は除きます)の利用を希望されますか。時間は、「9:00～18:00」のように24時間制でご記入ください。それぞれ1つに○をつけてください。

【土曜日】

1. ほぼ毎週利用したい	}	利用したい時間帯をお答えください。
2. 月に1～2回は利用したい		( ) 時 ( ) 分 から ( ) 時 ( ) 分 まで
3. 利用希望はない		

【日曜日・祝日】

1. ほぼ毎週利用したい	}	利用したい時間帯をお答えください。
2. 月に1～2回は利用したい		( ) 時 ( ) 分 から ( ) 時 ( ) 分 まで
3. 利用希望はない		

問 12-1 土曜日・日曜日・祝日にお子さんを預けたい理由は何か。主な理由を1つ選んで○をつけてください。

1. 就労のためこどもをみる人がいなくなるから

2. お子さんの身の回りの世話を主にしている方が就労予定や求職中だから

3. お子さんの身の回りの世話を主にしている方が病気や家族の介護をしているから

4. その他 ( )

5. 小学校入学以降の学童クラブ事業利用の希望についておうかがいします。

問 13 来年度就学予定の児童を持つ保護者の方におうかがいします。あて名のお子さんについて、小学校入学以降、学童クラブ事業を利用したいと思いますか。

1. 利用したい → 選 ( ) 日くらいい

2. 利用予定はない

**6. あて名のお子さんの病氣・病後時の対応についておうかがいします。**

現在、保育所（園）、幼稚園、昼間里親、その他認可外保育施設を利用されている方におうかがいします。

問14 この1年間に、あて名のお子さんが病氣や病氣の回復期であるために、保育所（園）、幼稚園、昼間里親、その他認可外保育施設を利用できなかったことがありますか。

1. あった (→ 問14-1へ)  
 2. なかった

問14-1 問14で「1」を選ばれた方におうかがいします。この1年間の対処方法とそれ以外の日数は概ね何日ですか。あて名はまる答の番号すべてに○をつけ、それぞれの日数を記入してください。

1. 父親が休んだ ( )日  
 2. 母親が休んだ ( )日  
 3. (同居者を含む) 親族・知人に預けた ( )日  
 4. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた ( )日  
 5. 子どもを仕事に同行させた ( )日  
 6. 就労していない父親または母親がみた ( )日  
 7. 病児・病後児の保育サービスを利用した ( )日  
 8. ベビーシッターを頼んだ ( )日  
 9. ファミリーサポート事業を利用した ( )日  
 10. その他 ( )日

できれば施設等に預けたい ( )日

**7. あて名のお子さんの宿泊を伴わない日中の一時預かりについておうかがいします。**

問15 この1年間で、私用（買物、習い事、スポーツ、会合、美容院など）やリフレッシュ目的、冠婚葬祭や保護者の病氣、あるいは就労のため、お子さんを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。（半日程度についても1日としてカウントしてください）

1. ある → 年間 ( )日 (理由別)  
 ① 私用、リフレッシュ目的 ( )日  
 ② 冠婚葬祭、保護者の病氣 ( )日  
 ③ 就労 ( )日

2. ない

問15-1 問15で「1」を選ばれた方におうかがいします。この1年間の対処方法とそれぞれの日数は概ね何日ですか。あて名はまる答の番号すべてに○をつけ、それぞれの日数を記入してください。

1. 親族・知人（同居者を含む）に預けた ( )日  
 2. 保育所（園）の一時保育を利用した ( )日  
 3. 認可外保育施設を利用した ( )日  
 4. ベビーシッターを頼んだ ( )日  
 5. ファミリーサポート事業を利用した ( )日  
 6. その他 ( )日

問16 日中（宿泊を伴わない時間帯）に一時的にお子さんをお願いしたい場合、どのような子育て支援施設・サービスを最も利用したいと思いますか。希望するものを1つ選んで○をつけてください。

1. 保育所（園）・幼稚園で子ども預かってくれる施設  
 2. 保育士などが、その自宅（保育士などの自宅）で、子ども預かってくれるサービス  
 3. 保育士などが、あなただけの自宅にきて、子どもをみてくれるサービス  
 4. 認可外保育施設で、子どもを預かってくれるサービス  
 5. 普段子ども連れて遊びに行っている公共施設などで、子どもを預かってくれるサービス  
 6. 近所の知り合いが、その自宅（知り合いの自宅）で、子どもを預かってくれること  
 7. 両親の勤務先の事業所内託児施設で、子どもを預かってくれること  
 8. その他 ( )  
 9. 特に施設やサービスを利用する希望はない

問16-1 上記のような施設やサービスをどの程度利用したいと思いますか。緊急の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病氣など）と私用（美容院、習い事、趣味の活動など）の別に、それぞれ1つを選んで記入してください。

緊急の用事の場合	私用の場合
1. いつも利用したい 2. ときどき利用したい 3. 利用したいと思わない	1. いつも利用したい 2. ときどき利用したい 3. 利用したいと思わない
	月に ( ) 日くらい

**8. あて名のお子さんの宿泊を伴う一時預かりについておうかがいします。**

問17 この1年間に、保護者の用事などにより、あて名のお子さんを泊まりがけで家族以外に預けなければならないことはありませんか。

1. あった(預け先が見つからなかった場合を含む) (→ 問17-1へ)  
 2. なかった

問17-1 問17で「1」を選ばれた方におうかがいします。この1年間の対処方法とそれぞれの泊数は概ね何日ですか。あてはまる答えの番号はまる答えの番号すべてに○をつけ、それぞれの日数を記入してください。

1. (同居者を含む) ( )泊  
 親族・知人に預けた

1. 非常に困難  
 2. どちらかというど困難  
 3. 特に困難ではない

2. ショートステイ事業を利用した ( )泊  
 3. 認可外保育施設を利用した ( )泊  
 4. ベビーシッターを利用した ( )泊  
 5. 仕方なく子どもを同行させた ( )泊  
 6. 仕方なく子どもだけで留守番させた ( )泊  
 7. その他 ( )泊

**9. ベビーシッターの利用についておうかがいします。**

問18 19はベビーシッターを利用されている方におうかがいします。  
 問18 どのような目的で利用していますか。あてはまる番号すべてに○をつけください。

1. 主たる保育サービスとして利用している  
 2. 保育施設等の利用で足りない時間を補う目的で利用している(朝・夕等)  
 3. 子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している  
 4. 祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している  
 5. 親の冠婚葬祭や買い物等の外出の際に利用している  
 6. 子どものしつけや教育的観点から利用している  
 7. その他の目的 ( )で利用している

問19 どれくらい頻度で利用していますか。枠内に数字をご記入ください。

月に ( ) 日くらい 1回あたり ( ) 時間程度

**10. ファミリーサポート事業の利用についておうかがいします。**

問20 ファミリーサポート事業を利用していますか。1つに○をつけてください。

1. 利用している/利用したことがある (→ 問20-1, 2, 3へ)  
 2. 会員登録しているが、利用したことはない (→ 問20-4, 5へ)  
 3. 知っているが、利用したことはない (→ 問20-4, 5へ)  
 4. 知らなかったため、利用したことはない (→ 問20-5へ)

問20-1～問20-3は、問20で「1」を選ばれた方におうかがいします。  
 問20-1 どのような目的で利用していますか。あてはまる番号すべてに○をつけください。

1. 主たる保育サービスとして利用している  
 2. 幼稚園・保育施設の開始前や終了後にごどもを預かってもらっている  
 3. ごどもが軽度の病気あるいは病後回復期に利用している  
 4. 祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している  
 5. 親の冠婚葬祭や買い物等の外出の際に利用している  
 6. 保育施設等の送り迎えに利用している  
 7. その他の目的 ( )で利用している

問20-2 どれくらい頻度で利用していますか。枠内に数字をご記入ください。

月に ( ) 日くらい 1回あたり ( ) 時間程度

問20-3 利用日数・回数を増やしたいと思いませんか。希望がある場合は枠内に数字をご記入ください。

月に ( ) 日くらい 1回あたり ( ) 時間程度 増やしたい

問20-4 問20で「2」、「3」を選ばれた方におうかがいします。利用していない理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 当面利用する必要がない/なかったから  
 2. 会員登録が必要だから  
 3. 事前説明会に参加しなければならぬから  
 4. 急に利用しにくいから  
 5. 利用料が高すぎるから  
 6. その他 ( )

問20-5 問20で「2」、「3」、「4」を選ばれた方におうかがいします。今は利用していないが、できれば利用したい方は、枠内に数字をご記入ください。

月に ( ) 日くらい 1回あたり ( ) 時間程度

**11. 地域の子育て支援活動の利用についてお答えください。**

問21 あなたとあて各のお子さんは、現在、子育て支援活動いきいきセンター（つどいの広場）や児童館で実施している乳幼児クラブを利用していますか。次の中から、利用されているものに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）をご記入ください。

1. 子育て支援活動いきいきセンター（つどいの広場） (→ 問21-1へ)  
 1回あたり ( ) 回 または 1月あたり ( ) 回

2. 乳幼児クラブ（児童館） (→ 問21-1へ)  
 1回あたり ( ) 回 または 1月あたり ( ) 回

3. 利用していない (→ 問21-1, 2へ)

問21-1 今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。次の中から、(1) 利用したい、あるいは(2) 利用日数を増やしたいものに○をつけてください。また、希望がある方は枠内に数字をご記入ください。

1. 子育て支援活動いきいきセンター（つどいの広場）  
 (1) 1回あたり ( ) 回 または 1月あたり ( ) 回 利用したい  
 (2) 1回あたり ( ) 回 または 1月あたり ( ) 回 増やしたい

2. 乳幼児クラブ（児童館）  
 (1) 1回あたり ( ) 回 または 1月あたり ( ) 回 利用したい  
 (2) 1回あたり ( ) 回 または 1月あたり ( ) 回 増やしたい

3. 特に希望はない

問21-2 問21で「3」を選んだ方にお答えください。現在利用していない理由は何でしょうか。次のうちから最もあてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。

1. 利用したいサービスが地域にない  
 2. 地域のサービスの質に不安がある  
 3. 利用する時間がない  
 4. どこで実施されているかわからない  
 5. 地域のサービスの利便性（立地・開館時間・日数等）が悪く利用しづらい  
 6. 自分がサービスの対象者になるのかわからない  
 7. サービスの利用方法（手続き等）がわからない  
 8. そのようなサービスがあることを知らなかった  
 9. その他 ( )  
 10. 特に理由はない

**12. 子育て支援施設・サービスの認知度、利用度についてお答えください。**

問22 以下の①～⑳の子育て支援施設・サービスを知っていたり、これまでに利用したことがありますか。また、今後利用したいと思えますか。各施設・サービスごとに、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてお答えください。

	A 知っている	B これまでに利用したことがある	C 今後利用したい
①保健所でのパパ・ママ教室、子育て教室など	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
②保育所（園）や幼稚園での園庭開放	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
③保育所（園）や幼稚園での子育て相談	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
④児童館での乳幼児クラブ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑤児童館での母親クラブ	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑥児童館での子育て相談	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑦子育て支援総合センター-こどもみらい館	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑧児童福祉センター（児童相談所）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑨子ども支援センター（福祉事務所）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑩子育て支援活動いきいきセンター（つどいの広場）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑪地域子育て支援ステーション/保育所-児童館から指定	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑫乳幼児健康支援サービス（病後児保育）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑬一時保育事業	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑭休日保育事業	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑮延長保育事業	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑯子育て支援短期利用事業（ショートステイ）	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑰ファミリーサポート事業	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑱こども虐待SOS専用電話	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑲プレママバッチ・プレママーク	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑳京（みやこ）あんしんこども館	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ

**13. 子育てと仕事（育児休業制度の利用など）についておうちがいたします。**

問 23 あて名のお子さんについて、父親または母親が育児休業を取得されましたか。1つに○をつけてください。

1. 父親が取得した	( → 問 23-1, 2へ )
2. 母親が取得した	( → 問 23-1, 2へ )
3. 父親と母親の両方が取得した	( → 問 23-1, 2へ )
4. 取得しなかった	( → 問 23-5へ )

問 23-1. 問 23-2は問 23で「1」～「3」を選ばれた方におうちがいたします。

問 23-1 育児休業から復帰したとき、お子さんの月齢は何か月でしたか。枠内に、具体的に数字でご記入下さい。(お子さんが1歳以上の場合は月々に換算してお答えください。問 23で「3」とお答えになった方は、最後の育児休業取得者が復帰したときについてお答えください)

こどもは ( ) か月だった

問 23-2 育児休業明けに、希望する保育所(園)や民間里親などの子育て支援施設・サービスをご利用できましたか。あてはまる答えの番号に○をつけてください。

1. 育児休業期間を調整しなくても利用できた	( → 問 23-3へ )
2. 育児休業期間を調整したので利用できた	( → 問 23-4へ )
3. 希望する子育て支援施設・サービスがすぐに利用できなかった	
4. 希望しなかった	

問 23-3 問 23-2で「2」を選ばれた方におうちがいたします。育児休業から復帰するときに希望する子育て支援施設・サービスが確実に利用できたとしたら、育児休業は実際に取得した期間と変わりましたか。あてはまる答えの番号に○をつけ、「2」および「3」を選ばれた方は、枠内に月数を数字でご記入ください。

1. 変わらない    2. 長くした ( ) か月    3. 短くした ( ) か月

問 23-4 問 23-2で「3」を選ばれた方におうちがいたします。どのように対応されましたか。1つに○をつけてください。

1. やむを得ず、希望とは違う認可保育所(園)を利用した
2. やむを得ず、希望とは違う民間里親を利用した
3. やむを得ず、事業所の保育施設を利用した
4. やむを得ず、上記以外の子育て支援施設・サービスを利用した
5. やむを得ず、家族等にみてもらうことで対応した
6. やむを得ず、仕事をやめた

問 23-5 問 23で「4」を選ばれた方におうちがいたします。育児休業を取得しなかった理由は何ですか。父親、母親別にあてはまるものすべてに○をつけてください。

- ・ 父親と母親がどちらも取得されていない場合は両方の欄に
- ・ 父親のみが取得された場合は母親の欄のみに
- ・ 母親のみが取得された場合は父親の欄のみに記入してください。

	父親	母親
(1) 取得しにくい職場の雰囲気だから	1	2
(2) 同僚の負担が増えるなど迷惑がからかると思ったから	1	2
(3) 仕事が忙しかったから	1	2
(4) 仕事が専門的であり代替ができなから	1	2
(5) 職場復帰が難しそうだったから	1	2
(6) 昇給・昇進などが遅れると思ったから	1	2
(7) 収入が減るから	1	2
(8) 保育所等に預けることができたから	1	2
(9) 配偶者が育児休業をとったから	1	2
(10) 家族が預かってくれたから	1	2
(11) 育児休業制度の対象者でなかったから	1	2
(12) 職場に育児休業制度の規定がなかったから	1	2
(13) 育児に専念するため、仕事をやめたから	1	2
(14) 働いていなかったから	1	2
(15) その他 ( )	1	2

問 24 あなたの生活の中で、「仕事時間」と「家事(育児)・プライベートの生活時間」の優先度についておうちがいたします。「希望」と「現実」それぞれについて1つに○をつけてください。

【希望】

1. 仕事時間を優先	2. 家事(育児)時間を優先
3. プライベートを優先	4. その他 ( )

【現実】

1. 仕事時間を優先	2. 家事(育児)時間を優先
3. プライベートを優先	4. その他 ( )

問 25 母親のみさんすべてにおうちがいたします。あて名のお子さんの出産前後(前後それぞれ1年以内)に離職しましたか。1つに○をつけてください。

1. 離職した	( → 問 25-1へ )
2. 継続的に働いていた(転職も含む)	
3. 出産1年前にすでに働いていなかった	

問 25-1 問 25 で「1」を選ばれた方におうかがいします。仕事と家庭の両立を支援する子育て支援策・サービスや環境が整っていたら、就労を継続しましたか。次の中から、あなたのお考えに最も近い答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 子育て支援施策・サービスが確実に利用できる見込みがあれば、継続して就労していたら、継続して就労していた
2. 職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整い、働き続けやすい環境が整ってあれば、継続して就労していた
3. 子育て支援施策・サービスと職場の両立支援環境がどちらも整ってあれば、継続して就労していた
4. いずれにしてもやめていた
5. その他 ( )

問 26～問 26-3 は現在、就労されていない母親の方におうかがいします。

問 26 就労希望はありますか。あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

1. 有 (すぐにももしくは1年以内に希望がある) (→ 問 26-1, 2へ)
2. 有 (1年より先で、子どもがある程度大きくなったら就労したい) (→ 問 26-1, 2, 3へ)
3. 無

問 26-1, 問 26-2 は問 26 で「1」, 「2」を選んだ方におうかがいします。

問 26-1 就労希望の形態はどのようなものですか。1つに○をつけてください。(パートタイム、アルバイトを希望の方は一週あたり日数および一日あたり時間も記入してください。)

1. フルタイムによる就労
2. パートタイム、アルバイト等による就労 (週あたり ( ) 日・一日あたり ( ) 時間)

問 26-2 就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。1つに○をつけてください。

1. 子育て支援施策・サービスが利用できない
2. 働きながら子育てのできる適当な仕事がない
3. 自分の知識、能力にあう仕事がない
4. 家族の考え方(親族の理解が得られない)等、就労する環境が整っていない
5. 必ず就労しなければならぬほど経済的に困っているわけではない
6. 希望する時間帯の仕事がない
7. 子どもが小さいうちには就労せずに一緒に過ごしたい
8. その他 ( )

問 26-3 問 26 で「2」を選ばれた方におうかがいします。あて名のお子さんも含めて一番小さいお子さんが何歳になったときに就労を希望されますか。

( ) 歳になったとき

14. 子育て環境などについておうかがいします。

問 27 近年、子育て中の家庭での父親不在(父親が、子育てにあまりかわからない、かわる時間がないこと)が問題となっていますが、父親が子育てにかかわりづらいのは、どうしてだと思いますか。父親、母親別に、あてはまると思われるものを3つまで選んで、下の回答欄に番号を記入してください。

1. 残業や休日出勤などが多く、仕事を優先せざるを得ないこと
2. 通勤時間が長いこと
3. 子どもや家庭のことで休みをとることに、職場の理解を得にくいこと
4. 父親として、具体的に何をすべきかわからぬこと
5. 父親が育児にかかわることを制すると思ふ意識が男性にあること
6. 父親が育児にかかわることを特別視する風潮が世間にあること
7. その他 (具体的に: )

回答欄 【父親】    【母親】

※この調査票を記入されている方が母親の方なら、父親欄には、父親の方の意見を聞いていただき記入ください。父親の方なら、母親欄には、母親の方の意見を聞いていただき記入ください。以下、父親、母親別に記入していただく場合も同様です。

問 28 子育てと仕事の両立を支援していくため、社会全体でどのような制度や支援策に取り組んでほしいと思いますか。父親、母親別に、あてはまるものを3つまで選んで、下の回答欄に番号を記入してください。

1. 妊娠中の出勤時間など就労条件に対して便宜を図る制度・施策の充実
2. 産前や産後の休暇が十分に取れる制度・施策の充実
3. 男性・女性がともに育児休業制度を取得しやすい環境の整備
4. 育児休業中も職場の情報提供するなど、職場に復帰しやすい条件の整備
5. 子育ての間は、残業や出張などを免除する制度
6. 子育ての間は、雇用形態を変えずに就労時間を短くする制度
7. 子育ての間は、パートなど一時的に雇用形態を変えることができる制度
8. こどもの用事(学校行事、病氣など)のときに休める制度や時間単位休暇制度
9. 事業所内に子どもが預けられる施設等の整備
10. 育児相談の実施
11. 出産や育児のために仕事をやめた女性への再雇用制度の充実
12. 女性の就労継続に対する企業などの理解や支援
13. その他 ( )
14. 特になし

回答欄 【父親】    【母親】

問29 子育てをしている今はどんな気持ちですか。父親、母親別に、あてはまるものを3つまで選んで、下の回答欄に番号を記入してください。

1. こどもがいると毎日の生活が楽しい 2. 子育てが、自分の生きがいになっている 3. こどもの成長とともに、自分も成長していると感じる 4. 子育てを通じて、家族のきずなが強まる 5. こどもの顔を見るために、早く帰るようになるようになった 6. 子育てについて不安になったり、悩むときがある 7. 子育てを負担に感じるときがある 8. 生活や気持ちにゆとりがなく、いらだつことがある 9. こどもを虐待しているのではないかと思うことがある 10. 子育てから解放されたいと思うときがある 11. 毎日の子育てがしんどい 12. その他( )	【父親】	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	【母親】	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
--	------	----------------------	----------------------	----------------------	------	----------------------	----------------------	----------------------

問30 子育てをしていて、「楽しい」「良かった」「良かった」と感じること、感じるときはどのようなこと(とき)ですか。父親、母親別に、あてはまるものを3つまで選んで、下の回答欄に番号を記入してください。

1. 家族のきずなが深まった 2. 他人のこどもや他人に対して優しくなった 3. こどもに多くのことを教えられた 4. ものの見方や価値観が変わった 5. こどもが見出す新鮮な発見が楽しい 6. 家族の雰囲気や関係がよくなったとき 7. こどもの成長・発達に感動した(歩いた、しゃべった、運動会での活躍など) 8. こどもを通していろいろな人と知り合いになった、友達ができた 9. こどもが家族のために優しい気配りやお手伝いなどをしてくれたとき 10. こどもが他のこども(友だち)のために優しい気配りなどをしてくれたとき 11. その他( ) 12. 特に感じる(とき)はない	【父親】	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	【母親】	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
--	------	----------------------	----------------------	----------------------	------	----------------------	----------------------	----------------------

問31 あて名のお子さんを育てていて、日頃悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。父親、母親別に、あてはまるものを3つまで選んで、下の回答欄に番号を記入してください。

1. こどものしつけ 2. こどもの遊び 3. 子育てに自信がない 4. 育児と仕事に両立できない 5. 話し相手や相談相手がない 6. 家族の中での子育ての差 7. こどもの将来のこと 8. 自分の生きがいや仕事のかかわり 9. こどもの教育に関すること 10. こどもの病気や発育 11. こどもと接する時間がない 12. 経済的な不安 13. 自分の時間、心のゆとりが持てない 14. こどもの食事や栄養 15. 配偶者の子育てへの協力が得られない 16. 親自身の健康 17. 安心して遊べる場所や連れて行ける場所 18. こどもを預けられる施設や条件 19. その他( ) 20. 特にない	【父親】	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	【母親】	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
---	------	----------------------	----------------------	----------------------	------	----------------------	----------------------	----------------------

問32 あて名のお子さんを育てるうえで、日頃感じられる悩みや不安を、誰に、またはどこに相談していらっしゃいますか。父親、母親別に、あてはまるものを3つまで選んで、下の回答欄に番号を記入してください。

1. 福祉事務所(子ども支援センター) 2. こどもみらい館 3. 児童相談所(児童福祉センター) 4. 保健所 5. 子育て支援活動いきいきセンター(つどいの広場) 6. 児童館の職員 7. 民生委員・児童委員、主任児童委員 8. 地域子育て支援ステーション 9. 電話相談機関 10. 配達員・パートナー 11. その他の親族(親、兄弟姉妹など) 12. 隣近所の人、地域の知人、友人 13. 職場の人 14. 子育てサークルなどの仲間 15. 保育所(園)、幼稚園、学校などの保護者仲間 16. 保育所(園)、幼稚園、学校の先生、職員 17. 医師、保健師、看護師、栄養士など 18. インターネット 19. 相談相手がいらない 20. その他( ) 21. 相談すべきことはない	【父親】	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	【母親】	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
---	------	----------------------	----------------------	----------------------	------	----------------------	----------------------	----------------------



問 39 あなたは、子育てをするうえで、ご近所・地域の人々にどのようなことを期待しますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 身近な問題について、親同士で相談や話し合いができること
2. ことなど活動を通して、地域の大人が子どもにかかわりあうこと
3. 急用や緊急時に、子ども預けあえること
4. 子どもの危険な行為やいたずらを注意しあえること
5. 子どもが事故や犯罪被害に巻き込まれないよう気を配るあうこと
6. 子どもや保護者が集える場の提供
7. その他 ( )
8. 特になし

問 40 あて名のお子さんを、平日の日中どこで遊ばせることが多いですか。主なもの1つに○をつけてください。(保育所(園)・幼稚園などに通っているあて名のお子さんは、保育などの時間外でお答えください)

1. 公園・ちびっこひろば
2. 家の近くの路地や道路
3. 自宅
4. 子どもの友人宅
5. 親戚や知人宅
6. 児童館
7. ことみらい館
8. 子育て支援活動いきいきセンター(つどいの広場)
9. 図書館
10. その他 ( )

問 41 京都市では、遊びを通じて児童の健全育成を図る地域の拠点として、児童館の整備・運営を行っています。あて名のお子さんは、これまでに児童館を利用したことがありますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 利用している/利用したことがある (→ 問 41-1 へ)
2. 児童館は知っているが、利用したことはない (→ 問 41-1、2 へ)
3. 児童館を知らなかった

問 41-1 問 41 で「1」、「2」を選ばれた方におうかがいします。あて名のお子さんが利用しやすくするために、児童館について期待することは何ですか。主なものを3つまで選んで○をつけてください。

1. 身近なところでの整備
2. 施設・設備の充実(具体的に: )
3. 施設や活動内容のPRを充実する
4. 乳幼児クラブの実施回数の充実
5. イベントや催し物など活動内容の充実
6. 利用者自身の企画・運営によるイベントなどの実施
7. 日・曜日の開館や開館時間の延長など利用しやすい開館時間の設定
8. 子どもを遊ばせながら、子育て相談ができる体制づくり
9. 子育てサークルの自主的な活動スペースづくり
10. その他 ( )

問 41-2 問 41 で「2」を選ばれた方におうかがいします。あて名のお子さんが児童館を利用していない理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 乳幼児も利用できずを知らなかったから
2. どこにあるかが分からないから
3. 開館時間や活動内容が分からないから
4. 自宅から遠いから
5. 利用しようと思ったが利用者がいっぱい断られたから
6. 保育所(園)などに通っていて、利用する時間がないから
7. その他 ( )

問 42 あなたの周りには子育ての仲間がいますか。1つに○をつけてください。

1. ことも預けあえることができるくらいの仲間がいる
2. 一緒に外出したり、ことも同士を遊ばせる仲間がいる
3. 話をし合える仲間がいる
4. いない

問 43 あなたは子育てに関するサークルなど自主的な活動に参加していますか。1つに○をつけてください。

1. 現在参加している (→ 問 43-2 へ)
2. 新たに立ち上げたいと考えている (→ 問 43-2 へ)
3. 現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい (→ 問 43-1、2 へ)
4. 現在参加していないし、今後も参加するつもりはない (→ 問 43-1 へ)

問 43-1 問 43 で「3」、「4」を選ばれた方におうかがいします。子育てサークルなどの自主的な活動に参加していないのはなぜですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 仕事などが忙しい
2. 病気であったり、家族の介護をしているため
3. 身近にサークルや組織がない/知らない
4. 活動や役割が大変そうだから
5. 人間関係などがわずらわしそうだから
6. 既に他の仲間がいるから
7. 参加しようとしたが参加者がいっぱい断られたから
8. その他 ( )

問 43-2 問 43 で「1」、「2」、「3」を選ばれた方におうかがいします。子育てサークルなどの自主的な活動をしていくにあたって行政や地域に行きついでほしい支援はどのようなものですか。主なものを3つまで選んで○をつけてください。

1. 活動場所の提供(場所貸しなど)
2. サークルリーダーの育成
3. 情報発信やPRなどに関する支援(掲示板の開放など)
4. 活動時間中の保育サービス
5. 活動を進めていくうえでの相談や助言
6. 活動資金の助成
7. その他 ( )
8. 特になし

問 44 あて名のお子さんと外出する際に、困ること・困ったことは何ですか。あてはまるもの3つまで選んで○をつけてください。

1. 歩道や信号がない通りが多く、安全に心配があること
2. 歩道の段差などがベビーカーや自転車の通行の妨げになっていること
3. 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていないこと
4. トイレがオムツ替えや帽子での利用に配慮されていないこと
5. 授乳する場所や必要な設備が少ないこと
6. 小さな子どもとの食事に配慮された場所が少ないこと
7. 買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所が少ないこと
8. 緑や広い歩道が少ないなど、街並みにゆとりといるおいが少ないこと
9. 暗い通りや見通しのきかないところが多く、犯罪被害の防止対策が少ないこと
10. 周囲の人が子ども連れを迷惑そうにみることに
11. 荷物や子どもにも手をとられて困っている時に、手を貸してくれる人が少ないこと
12. その他 ( )
13. 特に困ること・困ったことはない

問 45 平成 19 年 2 月制定の「子どもを共に育む京都市民憲章」についておうかがいします。あな  
たは、この憲章を知っていますか。また、憲章の実践についてどう思われますか。1 つに○  
をつけてください。

1. 知っている  
 (1) 実践していると思う  
 (2) 今後、実践したいと思う  
 (3) 実践しようと思わない
2. 知らない  
 (1) 今後、実践したいと思う  
 (2) 実践しようと思わない

問 46 あなたは、あて名のお子さんを健やかに育てるために、今後、京都市・京都府・国にどのよ  
うなことを期待しますか。あてはまるもの3つまで選んで○をつけてください。

1. 男性も女性も一緒に家事や育児に参加していくという意識の啓発
2. 子どもの人権や子育ての大切さの地域・社会への啓発
3. 男性も女性もゆとりある家庭生活を送れるための就業環境の整備
4. 一時保育や延長保育などの保育サービスの充実
5. 家事支援サービスの充実（保護者の疾病や緊急時の対応など）
6. 安心して出産や育児ができる母子保健サービスの充実
7. 子ども医療費の軽減や小児医療体制の充実など医療サービスの充実
8. 子育てに関して気軽に相談できる相談体制の整備
9. 親たちの子育てサークル活動などに対する支援の充実
10. 親として子育てに必要な知識や技術を学べるシステムづくり
11. ゆとりある教育の推進
12. 教育費の負担軽減
13. 子育て家庭への経済的な支援対策の充実
14. ともや子育てに配慮した生活環境の整備
15. ともだちが安心して遊べる場所の整備
16. 地域における子どもの健全育成活動（こども会など）の充実
17. 自然とふれあう場や機会の充実
18. 交通事故・犯罪の予防・防止など、子どもの安全対策の充実
19. その他 ( )
20. 特にない

問 47 下記の問いについてあなたの実感に近いものに○をつけてください。(項目ごとに○は1つ)

住民実感	とても思う	思う	思う	思う	思う	とても思わない
1. 一人ひとりの子どもが大切にされ、子どもの権利が守られているとおもう	1	2	3	4	5	5
2. 子どもの地域ぐるみで育つてくれるので安心できる	1	2	3	4	5	5
3. 障害や、保護者の看護が足りないなど、配慮を有することの状況に対応した支援が行われている	1	2	3	4	5	5
4. 地域の団体や子育て支援機関が子育てを助けてくれるので安心できる	1	2	3	4	5	5
5. 希望した時期に、希望したサービスを利用できていると思う	1	2	3	4	5	5
6. ふだん子育てを楽しんでいると感じることが多い	1	2	3	4	5	5
7. 子どもがいても仕事と生活は両立できる環境である	1	2	3	4	5	5
8. 子育てに不安を感じたとき気軽に相談できるところがあるので安心できる	1	2	3	4	5	5
9. 乳幼児健診でのアドバイスやアフターフォローが充実しているので満足している	1	2	3	4	5	5
10. 身近に小児医療が受けられる環境が整っているので安心できる	1	2	3	4	5	5
11. 身近に子どもの居場所や遊び場があるので様々な体験ができる	1	2	3	4	5	5
12. 子どもが犯罪被害に合いにくい環境となっている	1	2	3	4	5	5
13. 学校などの公共施設は子どもにとって安全な場だと思ふ	1	2	3	4	5	5
14. 子どもへの進路指導は充実している	1	2	3	4	5	5
15. 子どもへの進路指導は充実していると思ふ	1	2	3	4	5	5
16. 青少年が健全に育つ環境だと思ふ	1	2	3	4	5	5

問 48 安心して子どもを産み、子どもを健やかに育てていくための行政の施策や、社会の制度のあり方について、特に望むことやご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

問 49 この調査票にご記入されている方はどなたですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。緑柄はあて名のお子さんからみた関係です。

1. 父親                      2. 母親                      3. その他 (                      )

お忙しいところ、アンケートにご協力いただきありがとうございます。  
この調査票は、12月26日(金)までに、  
同封の返信用封筒に入れて、ポストに投函してください。

## 子どもと共に育む京都市民憲章



わたしたちは、

- 1 子どもの存在を尊重し、かけがえない命を守ります。
- 1 子どもから信頼され、模範となる行動に努めます。
- 1 子どもを喜びを感じ、親も育ち学べる取組を推進します。
- 1 子どもが安らぎ育つ、家庭の生活習慣と家族の絆を大切にします。
- 1 子どもを見守り、人と人が支え合う地域のつながりを広げます。
- 1 子どもを育む自然の恵みを大切に、社会の環境づくりを優先します。

平成19年2月5日(育児ニコニコ笑顔の日)制定  
3月13日 京都市会が憲章を積極的に推進する決議

● 用語説明

※ アンケートにご回答いただく際にご参照ください。

用語	説明
延長保育事業	保護者の方の長時間就労等に対応するため、11時間を超えて保育を実施する制度です。(市内167箇所)の保育所(園)で実施)
休日保育事業	保護者の就労等により、日曜、祝日等において、家庭で保育できないお子さんをお預かりし、保育所(園)で保育を行う制度です。(市内3箇所)の保育所(園)で実施)
一時保育事業	保護者の就労形態の多様化に伴う一時的な保育、保護者の傷病などによる緊急時の保育、保護者のリフレッシュを図るための一時的な保育を実施する制度です。(市内37箇所)の保育所(園)で実施)
昼間里親～京(みやこ)ベビーハウス～	保護者の方の就労や病気など(保育所(園)と同じ条件)により家庭で保育できない主に3歳未満のお子さんを、個人の家庭等で経験豊かな里親さんが受け育てる保育制度です。(市内32箇所)
事業所内保育施設	企業や病院等において、その従業員の乳幼児を対象として保育を行う施設の総称です。(市内34施設)
認可外保育施設(ベビー施設等の私設保育施設)	保育所以外の保育施設であって、児童福祉法に基づき設置、認可を受けていない施設を指します。(市内38施設)出)
幼稚園の預かり保育	幼稚園教育要領に基づき、地域の児童や保護者の希望に応じて、通園時間の前後(早朝や午後の時間帯)に希望者を対象に行う教育活動です。
保健所でのパパ・ママ教室、子育て教室	パパ・ママ教室では、妊婦やその家族の方を対象に、妊娠や出産、育児に関する講習や交流会を行っています。 子育て教室では、乳児とその保護者を対象に、育児や子育てに関する講習や交流会を行っています。
児童館での乳幼児クラブ・母親クラブ	乳幼児クラブでは、乳幼児と保護者の方が一緒に参加できるプログラムとして、一緒に遊びながら、親子のきずなを強める取組や保護者同士で、子育てについての話や子育ての仲間づくりに向けた取組を行っています。 母親クラブでは、お母さん方の交流を図りながら、手作りの人形劇・パネルシアターを上演する等、地域の子どもたちのための活動を児童館と協力しながら行っています。
子育て支援総合センター こどもみらい館	子育て支援の中核施設として、乳幼児の子育てを支援するため、各種の子育てに関する相談や子育て講座などを実施しているほか、乳幼児の親子が一緒に遊べる「こども元気ランド」や、子育てに関する図書や絵本などの閲覧・貸出しを行う「子育て図書館」があります。

用語	説明
児童福祉センター(児童相談所)	児童福祉法に基づき行政機関として設置されている児童相談所を中心に、障がいのある子どもへの療育などを行う各種施設などが併設されています。センターでは、子育ての不安、発達の違い、障がい、不登校、非行、子どもを家庭で育てられないなど、子どもに関するさまざまな相談に対応しています。また、児童虐待の相談や通告も受け付けています。
子ども支援センター(福祉事務所)	お住まいの地域の子どもと子育て家庭に関する総合相談窓口として、各区役所・支所に設置されています。お子さんに関して気がかりとなっていることや子育てに関する不安や悩み等の様々な相談に応じています。ほか、地域の子育てに関する様々な情報の提供なども行っています。
子育て支援活動いきいきセンター(つどいの広場)	子育て中の親子(主に乳幼児を育てている親とその子)が気軽に交流できる場を提供しています。子育てアドバイザーが常駐し、専門的な観点から子育て相談に応じています。子育て講座などの事業も行っています。(市内10箇所)で実施)
地域子育て支援ステーション(保育所・児童館から指定)	身近な地域における子育て相談・ネットワークの拠点として、保育所(園)・児童館から「地域子育て支援ステーション」を指定し、子育て相談・子育て講座の実施や、小学校区内のネットワークづくりに取り組んでいます。(170箇所)の保育所(園)・児童館が指定されています。
乳幼児健康支援ダイヤル(病後児保育)	病気の回復期にあり、医療機関での治療は必要ないものの、集団での保育などがまだ困難なお子さんを預かりするサービスです。(市内5箇所)の医療機関で実施)
子育て支援短期利用事業(ショートステイ)	保護者の方の入院や通院(病気、出産)、あるいは冠婚葬祭や出張などに伴い、一時的に家庭で子どもがみられなくなったとき、小学校修了前までのお子さんを、乳幼児、児童養護施設、母子生活支援施設で一定期間保育するサービスです。(市内2箇所)の乳幼児、8箇所の児童養護施設、1箇所の母子生活支援施設で実施)
ファミリーサポート事業	育児の援助を受けたい人(依頼会員)と育児の援助をほしい人(提供会員)とが会員となって、保育施設までの送迎や、買い物などで外出の場にお子さんを預かるなど、市民の方が互いに助け合う子育て支援事業です。
こども虐待SOS専用電話(24時間・365日対応)	児童虐待をいち早く発見し、対応するため、また「子どもを叫びたいぞう」といった悩みについても対応されるよう、児童虐待に関する通告・相談専用電話(801-1919)を設置しています。
プレママバッチ・プレマママーク	妊娠初期から安心して外出できるよう、妊娠している人に優しい環境づくりをめざすためのシンボルマーク(プレマママーク)を使った「プレママバッチ」を母子健康手帳と一緒に交付しています。その他、交通機関にプレマママークのステッカーを掲示し、妊娠中の方への普及啓発を行っています。
京都市子ども保健医療相談・事故防止センター 京(みやこ)あんしんこども館	子育てがより安心安全にできる社会を築いていくため、こどもたちの疾病や成長といった育児上の保健医療に関する不安や悩みについての相談や、こどもの事故に関する調査研究、事故防止の普及・啓発を行っています。

(施設数等は、平成20年10月31日現在)

## 京都市 子育て支援に関する市民ニーズ調査

(小学生児童用)

### 調査ご協力をお願い

このたび京都市では、子育て支援の総合計画である新「京（みやこ）・子どもいきいきプラン」を見直し、新たな計画を策定することになりました。

この調査は、市民の皆様が子育てに関する意識や子育て支援サービスの利用希望などをおうかがいすることにより、今必要とされているサービスは何で、サービスの量はどれくらいなのかを把握、分析し、より効果的で効果的な計画の策定、そして施策の推進に活用することを目的として行う、市民の皆様にとっても大変重要な調査です。

今回、住民基本台帳及び外国人登録台帳から小学生のお子さんからおられる世帯を無作為に抽出し、この調査票を送らせていただいております。回収した調査票は、すべて統計的に処理し、この調査目的の以外に使用することはありません。

お忙しいところ、誠に恐縮ですが、次代の京都を担う子どもたちのために、是非、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、調査結果については、平成21年春頃に、児童家庭課ホームページで公表する予定です。また、新たな計画は、平成22年3月頃の策定を目指しています。

平成20年12月

京都市長 門川 大作

### 【ご記入にあたってのお願い】

- アンケートにはお子さんの保護者の方をご記入ください。
- 特にことわりのある場合以外は、封筒の宛名のお子さんについてご記入ください。
- ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などを記入いただく場合があります。
- 選択肢をお選びいただく場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある( )内に具体的な内容をご記入ください。
- 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特にことわりのない場合は、次の設問にお進みください。  
〔巻末に用語説明を掲載しております。併せてご参照ください。〕

ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて切手を貼らずに12月26日(金)までにご返函ください。

ご回答いただく上でご不明な点、調査に対するお問い合わせは、次までお願いいたします。

京都市保健福祉局子育て支援部児童家庭課

電話：075-251-2380

FAX：075-251-2322

ホームページ：http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/soshiki/8-3-1-0-0\_1.html

## 1. あて名のお子さんご家族の状況についておうかがいします。

問1 あて名のお子さんの生年月月をご記入ください。

平成( )年( )月生まれ ( )人きょうだいの( )番目

問2 お住まいの区等はどちらですか。1つに○をつけてください。

- |                     |                   |                 |
|---------------------|-------------------|-----------------|
| 1. 北区               | 2. 上京区            | 3. 左京区          |
| 4. 中京区              | 5. 東山区            | 6. 山科区          |
| 7. 下京区              | 8. 南区             | 9. 右京区(京北地域除く)  |
| 10. 右京区(京北地域)       | 11. 西京区(洛西支所管内除く) | 12. 西京区(洛西支所管内) |
| 13. 伏見区(深草・醍醐新町が除く) | 14. 伏見区(深草支所管内)   | 15. 伏見区(醍醐支所管内) |

問3 ご家族全員とお子さんの人数をおたずねします。(ご自分やあて名のお子さんも含めて、人数をご記入ください)

家族全員( )人 うちこどもの数( )人

問4 あて名のお子さんとの同居・近居(概ね30分以内程度に行き来できる範囲)の状況についておうかがいします。続柄はあて名のお子さんからみられた関係です。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- |         |                |                |           |
|---------|----------------|----------------|-----------|
| 1. 父母同居 | 2. 父同居(ひとり親家庭) | 3. 母同居(ひとり親家庭) | 4. 祖父同居   |
| 5. 祖母同居 | 6. 祖父近居        | 7. 祖母近居        | 8. その他( ) |

問5 世帯のお子さん全員の子育てについて、一か月にどのくらいの費用がかかりますか。おおよその金額をご記入ください。また、世帯全員の収入のおおよそ何%を占めますか。

- |                                 |   |       |
|---------------------------------|---|-------|
| 1. 幼稚園、保育所(園)、保育園等(みやこ・ベビーハウス等) | ⇒ | 月( )円 |
| 2. 学校にかかる費用(給食費、授業料、教材費など)      | ⇒ | 月( )円 |
| 3. 習い事や塾にかかる費用                  | ⇒ | 月( )円 |
| 4. 学童クラブ等にかかる費用                 | ⇒ | 月( )円 |
| 5. 医療にかかる費用                     | ⇒ | 月( )円 |
| 6. いずれもかかっていない                  | ⇒ | 月( )円 |

1～5の合計額が世帯収入に占める割合( )% ←(1+2+3+4+5)×12÷世帯収入



問8 あて名のお子さんの育児をはじめ、家事等に主に関わっている方はどなたですか。各項目につき1つに○をつけてください。

	父親	母親	祖父母	その他
(1) 家族や子どもの食事をつくる	1	2	3	4 ( )
(2) ともに食事を食べさせる	1	2	3	4 ( )
(3) 洗濯をする	1	2	3	4 ( )
(4) 食料品など日常的な買い物をする	1	2	3	4 ( )
(5) 子どもの風呂に入れる	1	2	3	4 ( )
(6) 子どもと遊ぶ	1	2	3	4 ( )
(7) 子どもの衣類（おむつ）を替える	1	2	3	4 ( )
(8) 学童クラブや塾、けいこことなどの送り迎えをする	1	2	3	4 ( )
(9) 子どもの機嫌を調かす	1	2	3	4 ( )
(10) 子どもをしつける	1	2	3	4 ( )
(11) 子どもに本を読み聞かせる	1	2	3	4 ( )
(12) 予防接種や健診に連れて行く	1	2	3	4 ( )
(13) 子どもが病気の際に看病したり病院に連れて行ったりする	1	2	3	4 ( )
(14) ことも会や子育てサークルなど子育てに関する地域活動に参加する	1	2	3	4 ( )

2. あて名のお子さんのお父さん、お母さんの就労状況についておうかがいします。

問9 現在の就労状況を（自営業、家族従事者含む）おうかがいします。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。併せて、〔 〕に数字を記入してください。  
時間は、19:00～18:00、または「18時頃」のように24時間制でご記入ください。

(1) 父親 【母子家庭の場合は記載不要です。以下の父親の方への質問も同様です。】

- 就労している（フルタイム）  
→1 運あだりの平均的就労時間、働いている日の平均的な帰宅時間についておうかがいします。  
【 1 運あだり〔 〕時間、帰宅時間〔 〕時頃 】
- 就労している（フルタイムだが育児・介護休業中）
- 就労している（パートタイム、アルバイト等）  
→1 運あだりの平均的就労時間、働いている日の平均的な帰宅時間についておうかがいします。  
【 1 運あだり〔 〕時間、1日あたり〔 〕時間 】  
【 帰宅時間〔 〕時頃 】  
→フルタイムへの転換希望がありますか。  
【 ① 希望がある ② 希望があるが予定はない ③ 希望はない 】
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまでに就労したことがない

(2) 母親 【父子家庭の場合は記載不要です。以下の母親の方への質問も同様です。】

- 就労している（フルタイム）  
→1 運あだりの平均的就労時間、働いている日の平均的な帰宅時間についておうかがいします。  
【 1 運あだり〔 〕時間、帰宅時間〔 〕時頃 】
- 就労している（フルタイムだが育児・介護休業中）
- 就労している（パートタイム、アルバイト等）  
→1 運あだりの平均的就労時間、働いている日の平均的な帰宅時間についておうかがいします。  
【 1 運あだり〔 〕時間、1日あたり〔 〕時間 】  
【 帰宅時間〔 〕時頃 】  
→フルタイムへの転換希望がありますか。  
【 ① 希望がある ② 希望があるが予定はない ③ 希望はない 】
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまでに就労したことがない



問 10-6. 問 10-7 は、問 10-5 で「1」を選ばれた方におうかがいします。

問 10-6 今後、学童クラブ事業を利用したいと考えている理由はどのようなことですか。最もあてはまる答えの番号を 1 つ選んで○をつけてください。

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が

1. 現在就労している
2. 現在就労しているが、もっと日数や時間を増やしたい
3. 就労予定がある/求職中である
4. そのうち就労したいと考えている
5. 病気や障がいを持っている
6. 家族・親族などを介護しなければならぬ
7. 学生である/就学したい
8. 就労していないが、子どもの教育などのために子どもを預けたい
9. 1～8までの事情はないが、子どもを集団生活になじませたいから
10. その他 ( )

問 10-7 利用を希望する日数や時間帯をお答えください。時間は、[9:00～18:00] のように 24 時間制でご記入ください。

【平日】

週 ( ) 日 利用したい ( ) 時 ( ) 分から ( ) 時 ( ) 分まで

【休日】 土曜日・日曜日・祝日の利用希望があれば、こちらにも記入してください。

1. いつも利用したい 2. 時々利用したい 3. たまに利用したい

ここからはすべての方におうかがいします。

問 11 地域によっては、学童クラブ事業と連携して行うサービスとして『放課後まなび教室』があります。その利用希望はありますか。あてはまる答えの番号に○をつけてください。

【放課後まなび教室…学校施設を活用し、地域やPTA、学生等の参画を得ながら、放課後のことももちに、学習の習慣づけを図る「自主的な学びの場」と「安心・安全な居場所」を提供する取組です。】

1. 利用したい → 週 ( ) 日くらい

2. 利用希望はない

3. 対象のサービスがない

問 12 あて名のお子さんの小学 4 年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。あてはまる答えの番号に○をつけてください。

1. 学童クラブ事業を利用したい 小学 ( ) 年生まで利用したい

2. 放課後まなび教室を利用したい 小学 ( ) 年生まで利用したい

3. クラブ活動や習い事をさせたい

4. 希望は持たない

5. その他 ( )

4. あて名のお子さんの病気・病後時の対応についておうかがいします。

問 13 この 1 年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありましたか。

1. あった (→ 問 13-1 へ)

2. なかった

問 13-1 問 13 で「1」を選ばれた方におうかがいします。この 1 年間の対処方法とそれ以外の日数は概ね何日ですか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけ、それぞれの日数を記入してください。

1. 父親が休んだ ( ) 日

2. 母親が休んだ ( ) 日

3. (同居者を含む) 親族・知人に預けた ( ) 日

4. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた ( ) 日

5. ことも仕事を同行させた ( ) 日

6. 就労していない父親または母親がみた ( ) 日

7. 病児・病後児の保育サービスを利用した ( ) 日

8. ハビーシッターを頼んだ ( ) 日

9. ファミリーサポート事業を利用した ( ) 日

10. その他 ( ) 日

できれば施設等に預けたい ( ) 日

5. あて名のお子さんの宿泊を伴わない一時預かりのことについておうかがいします。

問 14 この 1 年間で、私用(買物、習い事、スポーツ、会社、美容院など)やリフレッシュ目的、冠婚葬祭や保護者の病気、あるいは就労のため、お子さんを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。(半日程度についても 1 日としてカウントしてください)

1. ある → 年間 ( ) 日 (→ 問 14-1 へ)

(理由別)

① 私用、リフレッシュ目的 ( ) 日

② 冠婚葬祭、保護者の病気 ( ) 日

③ 就労 ( ) 日

2. ない

問 14-1 問 14 で「1」を選ばれた方におうかがいします。この1年間の対処方法とそれぞれの日数は概ね何日ですか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけ、それぞれの日数を記入してください。

1. 親族・知人（同居者を含む）に預けた	( )	日
2. トワイライトステイを利用した	( )	日
3. ベビーシッターを頼んだ	( )	日
4. ファミリーサポート事業を利用した	( )	日
5. その他( )	( )	日

問 15 日中（宿泊を伴わない時間帯）に一時的にお子さんをお預けたい場合、どのような子育て支援施設・サービスを利用したいと思いますか。希望するものを1つ選んで○をつけてください。

1. 児童養護施設などで、子どもを預かってくれるサービス	( )
2. 保育士などが、その自宅（保育士などの自宅）で、子どもを預かってくれるサービス	( )
3. 保育士などが、あなたの自宅にきて、子どもをみてくれるサービス	( )
4. 普段子ども連れて遊びに行っている公共施設などで、子どもを預かってくれるサービス	( )
5. 児童館・学童保育所などで、子どもを預かってくれるサービス	( )
6. 近所の知り合いが、その自宅（知り合いの自宅）で、子どもを預かってくれること	( )
7. その他( )	( )
8. 特に施設やサービスを利用する希望はない	( )

問 15-1 上記のような施設やサービスをどの程度利用したいと思いますか。緊急の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）と私用（美容院、習い事、趣味の活動など）の別に、それぞれ1つを選んで記入してください。

緊急の用事の場合	私用の場合
1. いつも利用したい	1. いつも利用したい
2. ときどき利用したい	2. ときどき利用したい
3. 利用したいと思わない	3. 利用したいと思わない
	月に( )日くらい

**6. あて名のお子さんの宿泊を伴う一時預かりのことについておうかがいします。**

問 16 この1年間に、保護者の用事などにより、あて名のお子さんを泊まりがけで家族以外に預けなければならないことはありませんか。

1. あった（預け先が異つからなかった場合を答む） (→ 問 16-1 へ)

2. なかった

問 16-1 問 16 で「1」を選ばれた方におうかがいします。この1年間の対処方法とそれぞれの日数は概ね何日ですか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけ、それぞれの日数を記入してください。

1. (同居者を含む) 親族・知人に預けた	( )	泊
2. ショートステイ事業を利用した	( )	泊
3. 認可外保育施設を利用した	( )	泊
4. ベビーシッターを利用した	( )	泊
5. 仕方なく子どもを同行させた	( )	泊
6. 仕方なく子どもだけで留守番させた	( )	泊
7. その他( )	( )	泊

**7. ベビーシッターの利用についておうかがいします。**

問 17 ベビーシッターを利用していますか。1つに○をつけてください。

1. 利用している/利用したことがある (→ 問 17-1, 2, 3 へ)

2. 利用していない/利用したことはない (→ 問 17-3 へ)

問 17-1, 問 17-2 は、問 17 で「1」を選ばれた方におうかがいします。

問 17-1 どのような目的で利用していますか。あてはまる番号すべてに○をおつけください。

1. こどもの病気・ケガ等の緊急時に利用している	( )
2. 祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している	( )
3. 親の冠婚葬祭や買い物等の外出の際に利用している	( )
4. こどものしつけや教育的観点から利用している	( )
5. その他の目的( )	で利用している

問 17-2 どれくらいの頻度で利用していますか。枠内に数字をご記入ください。

月に( )日くらい 1回あたり( )時間程度

問17-3 (1) 今は利用していないができれば利用したい、あるいは、(2) 利用日数・回数を増やしたいと思いませんか。希望がある方は枠内に数字をご記入ください。

(1)月に( )日くらい 1回あたり( )時間程度 利用したい  
 (2)月に( )日くらい 1回あたり( )時間程度 増やしたい

**8. ファミリーサポート事業の利用についておうかがいします。**

問18 ファミリーサポート事業を利用していますか。1つに○をつけてください。

1. 利用している/利用したことがある (→ 問18-1, 2, 3へ)  
 2. 会員登録はしているが、利用したことはない (→ 問18-4, 5へ)  
 3. 知っているが、利用したことはない (→ 問18-4, 5へ)  
 4. 知らなかったため、利用したことはない。 (→ 問18-5へ)

問18-1～問18-3は、問18で「1」を選ばれた方におうかがいします。

問18-1 どのような目的で利用していますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 小学校終了後の主な預かりサービスとして利用している  
 2. 学童クラブ終了後に子どもを預かってもらっている  
 3. こともが軽度の病気になるのは病後回復期に利用している  
 4. 祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえないときに利用している  
 5. 親の短時間勤務や買い物等の外出の際に利用している  
 6. 学童クラブの送迎に利用している  
 7. その他の習いごとの送迎に利用している  
 8. その他の目的( )で利用している

問18-2 どれくらい頻度で利用していますか。枠内に数字をご記入ください。

月に( )日くらい 1回あたり( )時間程度

問18-3 利用日数・回数を増やしたいと思いませんか。希望がある場合は枠内に数字をご記入ください。

月に( )日くらい 1回あたり( )時間程度 増やしたい

問18-4 問18で「2」、「3」を選ばれた方におうかがいします。利用していない理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 当面利用する必要がない/なかったから 2. 会員登録が必要だから  
 3. 事前説明会に参加しなかったから 4. 急に利用しにくいから  
 5. 利用料が高いから 6. その他( )

問18-5 問18で「2」、「3」、「4」を選ばれた方におうかがいします。今は利用していないが、できれば利用したい方は、枠内に数字をご記入ください。

月に( )日くらい 1回あたり( )時間程度

**9. トワライストステイの利用についておうかがいします。**

問19 トワライストステイを利用していますか。1つに○をつけてください。

1. 利用している/利用したことがある (→ 問19-1, 2へ)  
 2. 利用していない/利用したことはない (→ 問19-2へ)

問19-1 問19で「1」を選ばれた方におうかがいします。どれくらいの頻度で利用していらっしゃいますか。枠内に数字をご記入ください。時間は、「9:00～18:00」のように24時間制でご記入ください。

週( )日 利用している ( )時( )分から ( )時( )分まで

問19-2 今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数・回数を増やしたいと思いませんか。希望がある方は枠内に数字をご記入ください。

週( )日 利用したい ( )時( )分から ( )時( )分まで  
 週( )日 増やしたい

**10. 子育て支援施設・サービスの認知度、利用度についておうかがいします。**

問20 以下の①～⑬の子育て支援施設・サービスを知っていたり、これまでに利用したことがありますか。また、今後利用したいと思いませんか。各施設・サービスごとに、「はい」・「いいえ」のいずれかに○をつけてお答えください。

	A 知っている	B これまでに利用したことがある	C 今後利用したい
①スクールカウンセラー	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
②こども相談センター(パトナ)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
③児童福祉センター(児童相談所)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
④子ども支援センター(福祉事務所)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑤地域子育て支援ステーション(保育所・児童館から指定)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑥子育て支援短期利用事業(ショートステイ)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑦子育て支援短期利用事業(ドブライステイ)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑧ファミリーサポート事業	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑨こども虐待SOS専用電話	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑩いじめ相談ホットライン	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑪こども専用ハートライン	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑫プレママバッチ・プレママーク	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑬総合育成支援教育相談センター	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ

**11. 子育てと仕事（育児休業制度の利用など）についておうかがいします。**

問21 あて名のお子さんについて、父親または母親が育児休業を取得されましたか。1つに○をつけてください。

1. 父親が取得した	2. 母親が取得した
3. 父親と母親の両方が取得した	4. 取得しなかった

(→ 問21-1へ)

問21-1 問21で「4」を選んだ方におうかがいします。育児休業を取得しなかった理由は何ですか。父親、母親別にあてはまるものすべてに○をつけてください。

- ・父親と母親がどちらも取得されていない場合は両方の欄に
- ・父親のみが取得された場合は母親の欄のみに
- ・母親のみが取得された場合は父親の欄のみに記入してください。

	父親	母親
(1) 取得しにくい職場の雰囲気だから	1	2
(2) 同僚の負担が増えるなど迷惑がかられるから	1	2
(3) 仕事が忙しかったから	1	2
(4) 仕事が専門的であり代替がでないから	1	2
(5) 職場環境が難しそうだったから	1	2
(6) 昇給・昇進などが遅れると思ったから	1	2
(7) 収入が減るから	1	2
(8) 保育所等に預けることができなかったから	1	2
(9) 配偶者が育児休業をとったから	1	2
(10) 家族が預かってくれたから	1	2
(11) 育児休業制度の対象者でなかったから	1	2
(12) 職場に育児休業制度の規定がなかったから	1	2
(13) 育児に専念するため、仕事をやめたから	1	2
(14) 働いていなかったから	1	2
(15) その他( )	1	2

問22 あなたの生活の中で、「仕事時間」と「家事（育児）・プライベートの生活時間」の優先度についておうかがいします。「希望」と「現実」それぞれについて1つに○をつけてください。

【希望】

1. 仕事時間を優先	2. 家事（育児）時間を優先
3. プライベートを優先	4. その他( )

【現実】

1. 仕事時間を優先	2. 家事（育児）時間を優先
3. プライベートを優先	4. その他( )

問23-1 問23-3は現在、就労されていない母親の方におうかがいします。

問23 就労希望はありますか。あてはまる答えの番号1つに○をつけてください。

1. 有（すぐにも若しくは1年以内に希望がある）	(→ 問23-1, 2へ)
2. 有（1年より先で、こどもがある程度大きくなったら就労したい）	(→ 問23-1, 2, 3へ)
3. 無	

問23-1, 問23-2は問23で「1」、「2」を選んだ方におうかがいします。

問23-1 就労希望の形態はどのようなものですか。1つに○をつけてください。（パートタイム、アルバイトを希望の方は一連あたり日数および一日あたり時間も記入してください。）

1. フルタイムによる就労	
2. パートタイム、アルバイト等による就労（週あたり〔 〕日・一日あたり〔 〕時間）	

問23-2 就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。1つに○をつけてください。

1. 学童クラブなどのサービスが利用できない
2. 働きながら子育てのできる適当な仕事がない
3. 自分の知識、能力にあう仕事がない
4. 家族の考え方や（親族の理解が得られない等、就労する環境が整っていない）
5. その他( )

問23-3 問23で「2」を選ばれた方におうかがいします。あて名のお子さんも含めて一番小さい子が何歳になったときに就労を希望されますか。

( ) 歳になっただけ
-------------





問39 あて名のお子さんは、地域的なグループ活動に参加したことがありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1. スポーツ活動
- 2. 音楽活動
- 3. キャンプなどの野外活動
- 4. こども会活動
- 5. 清掃や高齢者訪問などの社会福祉活動
- 6. 地域の祭りなどの伝統行事
- 7. その他( )
- 8. 参加したことはない

問40 今後、あて名のお子さんを、どのような地域的なグループ活動に参加させたいと思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1. スポーツ活動
- 2. 音楽活動
- 3. キャンプなどの野外活動
- 4. こども会活動
- 5. 清掃や高齢者訪問などの社会福祉活動
- 6. 地域の祭りなどの伝統行事
- 7. その他( )
- 8. 参加させたいと思わない

問41 平成19年2月制定の「子どもを共に育む京都市民憲章」についておうかがいします。あなたは、この憲章を知っていますか。また、憲章の実践についてどう思われますか。1つに○をつけてください。

- 1. 知っている
  - (1) 実践していると思う
  - (2) 今後、実践したいと思う
  - (3) 実践しようと思わない
- 2. 知らない
  - (1) 今後、実践したいと思う
  - (2) 実践しようと思わない

問37-1 問37で「1」、「2」を選ばれた方におうかがいします。あて名のお子さんが利用しやすくなるために、児童館について期待することは何ですか。主なものを3つまで選んで○をつけてください。

- 1. 身近なところでの整備
- 2. 施設・設備の充実(具体的に: )
- 3. 施設や活動内容のPRを充実する
- 4. 小学校高学年や中学生になっても利用しやすい施設づくり
- 5. イベントや催し物など活動内容の充実
- 6. 利用者自身の企画・運営によるイベントなどの実施
- 7. 日・祝日の開館や開館時間の延長など利用しやすい開館時間の設定
- 8. こどもを遊ばせながら、子育て相談ができる体制づくり
- 9. 子育てサークルの自主的な活動スペースづくり
- 10. その他( )

問37-2 問37で「1」を選ばれた方におうかがいします。あて名のお子さんが児童館を利用していない理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1. 学童クラブ以外に利用できることを知らなかったから
- 2. どこにあるかが分からないから
- 3. 開館時間や活動内容が分からないから
- 4. 自宅から遠いから
- 5. 利用しようと思ったが利用者がいっぱいでは断られたから
- 6. こども自身が行きたくないから
- 7. 聖やならいことなどに通っていて、利用する時間がないから
- 8. その他( )

問38 あて名のお子さんを主に面倒をみられている方の地域活動の参加状況についておうかがいします。あなたは地域活動に参加していますか。あてはまるものに○をつけてください。

- 1. 現在参加している (→ 問38-1へ)
- 2. 参加していない (→ 問38-2へ)

問38-1 問38で「1」を選ばれた方におうかがいします。それはどんな活動ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1. 自治会活動
- 2. こども会活動
- 3. 保母会・学童クラブなどの保護者会活動
- 4. 幼稚園・学校のPTA活動
- 5. 児童館における活動(学童クラブ除く)
- 6. 子育てサークル活動
- 7. 地域のスポーツ活動
- 8. 社会奉仕活動などのボランティア活動
- 9. その他( )

問38-2 問38で「2」を選ばれた方におうかがいします。参加していない理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1. 仕事などが忙しい
- 2. 病気であったり、家族の介護をしているため
- 3. 活動や役が大変そうだから
- 4. 人間関係などがわずらわしそうだから
- 5. 必要を感じないから
- 6. 既に他の仲間がいるから
- 7. 参加しようとしたが参加者がいっぱいでは断られたから
- 8. その他( )

問 42 あなたは、あて名のお子さんを誰やかに育てるために、今後、京都市・京都府・国にどのようなことを期待しますか。あてはまるものを3つまで選んで○をつけてください。

1. 男性も女性も一緒に家事や育児に参加していくという意識の啓発
2. 子どもの人権や子育ての大切さの地域・社会への啓発
3. 男性も女性もゆとりある家庭生活を送れるための就業環境の整備
4. 児童館・児童クラブ事業の充実
5. 家事支援サービスの充実（保護者の疾病や緊急時の対応など）
6. 安心して出産や育児ができる母子保健サービスの充実
7. 子育て医療費の軽減や小児医療体制の充実など医療サービスの充実
8. 子育てに関して気軽に相談できる相談体制の整備
9. 親たちの子育てサークル活動などに対する支援の充実
10. 親として子育てに必要な知識や技術を学べるシステムづくり
11. ゆとりある教育の推進
12. 教育費の負担軽減
13. 子育て家庭への経済的な支援対策の充実
14. 子育てや子育てに配慮した生活環境の整備
15. 子どもたちが安心して遊べる場所の整備
16. 地域における子どもの健全育成活動（子ども会など）の充実
17. 自然とふれあう場や機会の充実
18. 交通事故・犯罪の予防・防止など、子どもの安全対策の充実
19. その他（
20. 特になし

問 43 下記の問いについてあなたの実感に近いものに○をつけてください。（項目ごとに○は1つ）

住民実感	そう思う	どちらかと思う	どちらか思わない	思わない	
1. 一人ひとりの子どもの人格が大切にされ、子どもの権利が守られているまちである	1	2	3	4	5
2. 子どもの地域ぐるみで見守ってくれるので安心できる	1	2	3	4	5
3. 障がいや、保護者の健康が足りないなど、配慮を要することの共有にむじた支援が行なわれている	1	2	3	4	5
4. 地域の団体や子育て支援機関が子育てを助けてくれるので安心できる	1	2	3	4	5
5. 希望した時期に、希望したサービスを利用できていると思う	1	2	3	4	5
6. ふだん子育てを楽しんでいると感じることが多い	1	2	3	4	5
7. 子どもがいても仕事と生活は両立できる環境である	1	2	3	4	5
8. 子育てに不安を感じたとき気軽に相談できるところがあるので安心できる	1	2	3	4	5
9. 乳幼児健診でのアドバイスやアフターフォローが充実しているため満足している	1	2	3	4	5
10. 身近に小児医療が受けられる環境が整っているので安心できる	1	2	3	4	5
11. 身近に子どもの居場所や遊び場があるので様々な体験ができる	1	2	3	4	5
12. 子どもが犯罪被害にあいにくい環境となっている	1	2	3	4	5
13. 学校などの公共施設は子どもにとって安全な場だと思える	1	2	3	4	5
14. 子どもへの教育環境は充実している	1	2	3	4	5
15. 子どもへの進路指導は充実していると思う	1	2	3	4	5
16. 青少年が健全に育つ環境だと思う	1	2	3	4	5



用語	説明
子育て支援短期利用事業 (トワイライトステイ)	保護者の方が仕事や通院などのため、帰宅が遅くなる時、小学生のお子さんを午後5時～午後10時まで、児童養護施設、母子生活支援施設でお預かりするサービスです。(市内8箇所の児童養護施設、2箇所の母子生活支援施設で実施)
ファミリーサポート事業	育児の援助を受けたい人(依頼会員)と育児の援助をしたい人(提供会員)とが会員となって、保育施設までの送迎や、買い物などで外出の際にお子さんを預かるなど、市民の方が互いに助け合う子育て支援事業です。
こども虐待 SOS 専用電話 (24時間・365日対応)	児童虐待をいち早く発見し、対応するため、また「子どもを叩いてしまえそう」といった悩みについても応じられるよう、児童虐待に関する通告・相談専用電話(801-1919)を設置しています。
いじめ相談24時間ホットライン	子どものいじめに関する悩みの専用電話で、専任の相談員が24時間体制で相談に答えています。(351-7834)
こども専用ハートライン	悩みごと、困りごとなど、子どもからの悩みについての相談に答えています。(213-1100)
プレママバッチ・プレママーク	妊娠初期から安心して外出できるよう、妊娠している人に優しい環境づくりをすすめるためのシンボルマーク(プレマママーク)を使った「プレママバッチ」を母子健康手帳と一緒に交付しています。その他、交通機関にプレマママークのステッカーを掲示し、妊娠中の方への普及啓発を行っています。
総合育成支援教育相談センター 「育はくみ」支援センター	総合育成支援教育相談センター「育(はくみ)支援センター」は、すべての京都市立総合支援学校に開設している教育相談センターです。LD(学習障害)、ADHD(注意欠陥/多動性障害)、高機能自閉症等の子どもたちも加え、地域の障がいのある児童生徒・保護者・小中学校、幼稚園等を対象に、総合支援学校の専門性や障がいに対応した施設・設備を生かして、一人一人に応じた教育について相談と支援を行っています。

(施設数等は、平成20年10月31日現在)



## 子どもを共に育む京都市民憲章

わたくしたちは、

- 1 子どもの存在を尊重し、かけがえのない命を守ります。
- 1 子どもから信頼され、模範となる行動に努めます。
- 1 子どもを育む喜びを感じ、親も育ち学べる取組を進めます。
- 1 子どもが安らぎ育つ、家庭の生活習慣と家族の絆きずなを大切にします。
- 1 子どもを見守り、人と人が支え合う地域のつながりを広げます。
- 1 子どもを育む自然の恵みを大切にし、社会の環境づくりを優先します。



平成 19 年 2 月 5 日（育児ニコニコ笑顔の日）制定

3 月 13 日 京都市会が憲章を積極的に推進する決議

### 京都市 子育て支援に関する市民ニーズ調査 【結果報告書】

発行年月 平成 21 年 6 月

京都市保健福祉局子育て支援部児童家庭課

〒604-0954

京都市中京区御池通柳馬場東入東八幡町 579 番地 京都御池創生館 6 階

電話：075-251-2380 FAX：075-251-2322

[http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/soshiki/8-3-1-0-0\\_1.html](http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/soshiki/8-3-1-0-0_1.html)

京都市印刷物 第 2 1 3 0 3 7 号

